

単位認定インターンシップに行ってきました (File.4)

(授業科目名：世界教養プログラム／就業体験)

派遣先企業・機関名：橋本総業株式会社

配属部署：人事部（経理部、審査部）

研修期間：2019年9月9日～2019年9月24日（10日間）

国際社会学部国際社会学科西南ヨーロッパ地域/イタリア語 2年 藤田愛梨



* 橋本総業とは

全国に約40拠点を展開し、管工機材・住設機器・空調機器の提供によって人々の生活を支えている専門商社。約160万アイテムを取り扱い、得意先としては建設会社や資材販売店が挙げられる。

また、社員の健康維持・増進に積極的に取り組み、健康優良企業「金の認定」を受賞。

<https://www.hat.co.jp/front>

■参加した理由

私はオーガニック産業に興味があったので商社や物流会社などに就職し、オーガニック製品の流通に関わりたいという漠然とした夢がありました。最近放送されたドラマを見てからは「働くこと」って何のためなのか、どういうことなのかなどを深く考えるようになり、自分の将来をより真剣に考えなければならないと思うようになりました。そんな時このインターンシップの募集を知り、参加を決めました。

■インターンシップの内容

- ・ 商社について学ぶ、営業部見学・社内見学
- ・ 路線価調査、増税に伴う郵送書類まとめ、シュレッダー、資料スキャン、FAX送信、書類のコピー、内線・外線への応答
- ・ 配送センター同行、買い出し同行
- ・ 不採用通知作成・郵送
- ・ 説明会用のPower Point, Excel資料作成、講習会会場設営、企業説明会同行
- ・ 来客者の応対
- ・ 各種オンライン申し込み など



■記憶に残るエピソード

指導係の方に言われてハッとしたことは、私は「こういう人間だ」と決めつけ、背負いすぎているということでした。そういう風に決めつけてしまうと壁ができて、人との関係が前に進まなかったり、やれば出来ることにも手をつけなかったりすることが出てきてしまいます。気負いすぎないで、そして「自分はこうだ」と決めつけずに柔軟に生きるのが良いのだと痛感しました。

また、私は自分一人で片付けたい欲がありすぎて人に頼る事があまりありませんでした。ですが、橋本総業は上司と部下との距離が近く、相談しながら仕事をしているということを見て実感し、「一人で生きていく人はいなく、分からない・できないことは他の人に聞いて頼っていいのだ」ということを実感しました。



健康優良企業・・明るい社員の方々

■自分の気づき、学んだこと、これからどう活かす

自分がいかに無知かということに気づかされました。「無知だ」ということは「まだ学べることがたくさんある」ということであり、学ぶことは楽しいと感ずることができました。自分の人生全体の目標は「学び続ける人生」ですが、このことを改めて痛感し、これからも様々なことを学んでいきたいと思いました。

また、「働くこととは何か」という問いに対して無理に答えを作らなくてもいいのではないかと私は思いました。働く理由は人それぞれで、その時によって変わりうるからです。強いて言えば、働くことで自分が成長でき、何らかの形で社会に貢献できれば良いのではないかと私は思いました。



■学生への呼びかけ（インターンシップのすすめ）

1・2年のうちに社会人として働くことはどんな感じなのかを知ることは非常に貴重な体験です。このインターンシップは、就職する前に自分に足りていないことや自分の興味関心などを発見する良い機会でもあります。迷っていたり、不安を感じていたりしても、とりあえず挑戦してみてください。

■感謝のことば

指導して下さった人事部の方には大変お世話になりました。パソコンでの業務で様々なアドバイスをいただいたり、知らないこと・言葉・物など様々な知識を教えていただいたり、相談に乗っていただいたりと、本当に感謝しています。

10日間ではありましたが、自分の人生の中で非常に貴重で、有意義な時間を過ごす事ができました。橋本総業で業務を行う事ができて本当に良かったです。関わって下さった方すべての人に感謝しています。



お世話になった審査部、人事部の皆様

